

誰のための儀式？ 何のための儀式？

東京教区教化委員会 青少幼年部門 主催
2019 年度 第 1 回青年学習会

『～日常の法務・作務を考える～』

日時

2019 年 8 月 23 日 (金) 14 : 00 ～

会場

東京 2 組 専念寺

〒110-0015 東京都台東区東上野 6-6-3

※当日は直接会場にお集まりください。

テキスト

「儀式を考える－真宗の荘厳とこれからの儀式のあり方－」

(『真宗』(2019 年 6 月号))

対象

40 代までの方

持ち物

真宗聖典・念珠

※テキストはこちらで用意いたします。

お申込みは、裏面の参加申し込み欄にご記入のうえ、FAXにて
東京教務所（担当：白川 亮）までお申込みください。

儀式・声明は、寺院・僧侶にとって、門徒との関係性をつなぐ、非常に大切なものとして伝統されてきました。しかし、現代では「分かりにくい」「時間が長い」という意見もあり、儀式そのものの在り方が厳しく問われています。これは、儀式や声明が「当たり前」のように執行され、その本来的な意義について教学的に、歴史的に、体系立てて確かめられてきたことがほとんどなかったということも、その一因なのかもしれません。

(「儀式を考える 一真宗の荘厳とこれからの儀式的あり方」『真宗』(2019年6月号)より)

※ 青少幼年部門では「若い世代だからこそできること」を共通テーマに学習を重ねる中で、何度となく聞いてきたのが「儀式をつとめること」への不安や葛藤の声です。これは老若男女問わず僧籍を持つ者が、儀式を執行する中で一度は考える事ではないでしょうか。

今回の青年学習会では『真宗』2019年(令和元年)6月号に掲載された「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」お待ち受け『真宗』誌企画「儀式を考える一真宗の荘厳とこれからの儀式的あり方」を輪読いたします。輪読会はただ読むだけでなく、そこにいる参加者と会話をすることに意味があると思います。参加者が輪読を通して様々な思いを話すことで教化へとつながっていく一つの場となればと願い開催を致します。ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしております。

青少幼年部門委員 早川 義亮

※青少幼年部門は2019年度より「青少幼年部門」に名称変更いたしました。

青年学習会 日程

14:00 開 会

14:10 輪 読

「儀式を考える
一真宗の荘厳とこれからの儀式的あり方」
『真宗』(2019年6月号)

15:00 休 憩

15:10 座 談

テーマ:「誰のための儀式?何のための儀式?」
～日常の法務・作務を考える～

17:00 閉 会

17:30 懇 親 会

※希望者のみ(会費制)

*日程は変更となる場合があります。

アクセス

「東京2組 専念寺」

住所:東京都台東区東上野6-6-3

電話:03-3844-7646



2019年度「青年学習会①」参加申込書 (締切:2019年8月21日(水))

所 属: 組 寺・教会

氏名:

懇 親 会:(どちらかに○) 参加する

参加しない

教務所使用欄